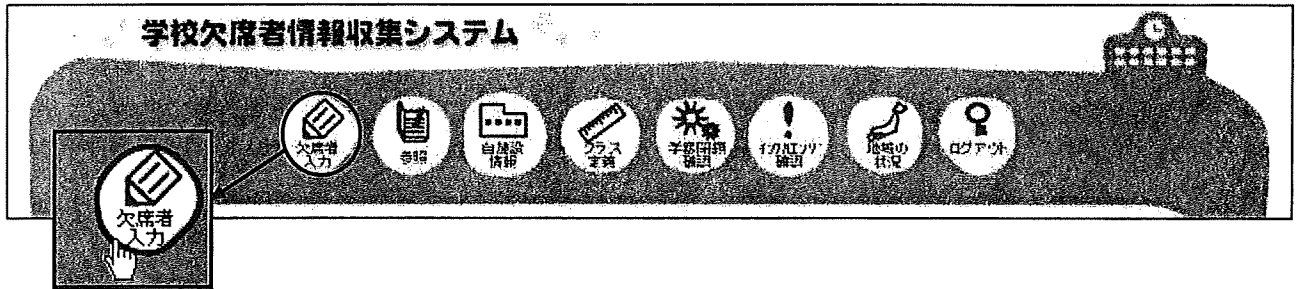


2-2. 欠席者情報入力



メインメニューの「欠席者入力」をクリックすると、欠席者情報の入力、修正を行うことができます。また、新規登録時、クラス定義登録後に、この画面に移動することもできます。

※複数の担当者が入力をする場合：

複数の担当者が複数のパソコンからログインして入力作業を行うことは可能です。その場合、「一括簡易入力」で同時に更新すると、後のデータが上書きされてしまうので、同時入力はしないでください。学年毎入力はこの限りではありません。

● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい

日付: 2010年 1月 6日 再表示

出席停止の届けはこちらをクリックしてください

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学校閉鎖

一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、出席停止の入力はできません。

⑤ 簡易アンケート・要望はマニュアル・利用者

①

②

③ (注意)

④ (注意)

⑥

入力	<input type="radio"/> 1年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 2年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 3年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 4年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 5年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 6年 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 特別支援学級 (未入力)	学年閉鎖
入力	<input type="radio"/> 教職員 (未入力)	学年閉鎖

2010年1月6日

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(欠席者:人)							出席停止「インフルエンザ」	学級閉鎖	
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状			その他

- ・複数の症状が該当する場合には、すべての症状に加算して下さい
- ・「インフルエンザ様症状」とは38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
「急性呼吸器症状」とは、ア)鼻汁もしくは鼻閉、イ)咽頭痛、ウ)咳のいずれかの症状をさします。
- ・システム上インフルエンザの出席停止の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。
システム上インフルエンザの出席停止の入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください
- ・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。
- ・忌引・自己都合・不登校・ケガ・入院(感染症以外の原因によるもの)については欠席者に含めないで下さい
- ・コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい

①日付変更ボタン	表示される日付は、当日日付です。変更したい場合は、日付を入力後、[日付変更]ボタンをクリックします。
②入力ボタン	各学年毎に欠席者を入力します。
③学年閉鎖ボタン	学年閉鎖入力時にクリックします ※このボタンをクリックすると、学年閉鎖の情報登録画面が表示されます。
④学校閉鎖ボタン	学校閉鎖入力時にクリックします ※このボタンをクリックすると、学校閉鎖の情報登録画面が表示されます。
⑤一括簡易入力・修正	すべての学年、クラスの欠席情報を一括入力できます。学年閉鎖、学校閉鎖、届出疾患入力はできません。
⑥出席停止等の届出ボタン	感染症等入力画面を表示し、届出の必要な感染症の入力および報告書出力ができます。

(1) 欠席者情報登録 (学年毎の登録)

クラス数が多いときや、一括入力で画面スクロールが大変なときは、学年毎の入力を行ってください。また、学年担当者が学年毎に入力する場合、1日の欠席者を数回に分けて入力する場合もこちらの方法で入力してください。

● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい！
 日付: 2010年 1月 1日 日付変更

出席停止の届けはこうをクリックしてください

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学校閉鎖

入力 1年 (未入力) 学年閉鎖
 入力 2年 (未入力) 学年閉鎖
 入力 3年 (未入力) 学年閉鎖
 入力 特別支援学級 (未入力) 学年閉鎖
 入力 教職員 (未入力) 学年閉鎖

①日付は、その当日が表示されます。月・日横の をクリックすると、日付を変更することができます。日付を変更したときには、必ず「日付変更」ボタンをクリックしてください

②[入力] をクリックします。

修正 1年生 (入力済) 学年閉鎖
 入力 2年生 (未入力) 学年閉鎖
 入力 3年生 (未入力) 学年閉鎖
 入力 4年生 (未入力) 学年閉鎖
 入力 5年生 (未入力) 学年閉鎖
 入力 6年生 (未入力) 学年閉鎖

登録完了後、表示が変わります。

2010年1月1日

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(欠席者:人)							出席停止「インフルエンザ」	
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	その他		
1年	1組	3	2	2	1	0	0	0	1	0	<input type="checkbox"/> 閉鎖

③欠席者の人数を入力します。P. 17 の注意のとおり入力してください

学級閉鎖がある場合は、ここにチェックを入れます。

④[登録] をクリックします

登録

- ① 日付を確認します。過去のデータを入力するときは、日付を選択し、「日付変更」ボタンをクリックします。
- ② 各学年の左に表示された [入力] ボタンをクリックすると、該当学年の欠席者情報入力画面が表示されます。
- ③ 症状ごとに欠席者人数を入力します。学級閉鎖の場合は、[閉鎖] チェックボックスをクリックします。
(閉鎖入力については、P. 23 をご参照ください)
- ④ 入力情報を確認後、[登録] ボタンをクリックします。

欠席者「0人」の場合も、必ず「0」で欠席者登録を行ってください。この操作を実施しない場合、データは「未登録」として扱われます。

※欠席者入力時の注意 その1:

1) 一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。

例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に1ずつ足してください

2) 忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。

登録が修了すると、入力した学年に「〇1年生（入力済）」と表示されます。その他の学年も同様に入力します。

※欠席者入力時の注意 その2:

・「インフルエンザ様症状」とは38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。

「急性呼吸器症状」とは、ア) 鼻汁もしくは鼻閉、イ) 咽頭痛、ウ) 咳のいずれかの症状をさします。

・システム上インフルエンザの出席停止の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザの出席停止の入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください

・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。

※欠席者入力時の注意 その3 「インフルエンザによる出席停止の人数」について:

・学級閉鎖が発生した場合、インフルエンザによる出席停止の人数は「0」人となります。入力後に表示される確認画面についても、「0」人と表示されます。

その場合、「インフルエンザ確認画面」では、「インフルエンザによる出席停止の人数／インフルエンザ様症状の人数」も0人と表示されますが、「欠席者修正画面」で人数を変更することができます。

・出席停止の書類をシステム上で作成しない場合は、欠席者入力画面より、その日出席停止により登校していない児童・生徒数を直接に「出席停止（インフルエンザ）人数」を入力することもできます。運用上、書類を作成しない施設については、途中から書類作成を開始するなど運用の変更は慎重にしてください。

(2) 一括簡易入力・修正

欠席者情報入力メイン画面の「一括簡易入力・修正はこちら」のリンクをクリックすると、【一括簡易入力】画面が表示されます。この画面では、全学年、クラスの欠席者を一括で入力および編集することができます。

クラス数が極端に多い場合を除き、こちらをメインにお使いいただくと便利です。

※ご注意：一括簡易入力は、全校分を一括で入力する場合にご利用ください。学年担当者が学年毎に入力する場合や、数回に分けて入力する場合、複数の担当者が同時に入力作業を行う場合は、学年毎の入力（P. 19～）方法で入力してください。この画面で複数担当者が同時に作業すると、正しくデータが登録できない場合があります。

●欠席者入力

日付: 2009年 8月 13日 日付変更

一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、出席停止の入力はできません。

出席停止の届けはここをクリックしてください 出席停止の届け

欠席者入力画面のここをクリックします

●欠席者簡易入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
日付: 2009年 10月 7日 再表示

出席停止等の届け

通常入力はこちら

①日付は、その当日または、P. 14の①で設定した日付が表示されます。変更するときは、月・日横の▼をクリックすると、日付を変更することができます。日付を変更したときは、「日付変更」ボタンを必ずクリックしてください

出席停止入力はこちらをクリックします。

学年	組	風邪	頭痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ	その他	学級閉鎖
1年	1組	1	1	0	1	0	0	<input type="checkbox"/>
2年	1組	2	1	2	0	0	0	<input type="checkbox"/>
3年	1組	1	0	1	0	0	0	<input checked="" type="checkbox"/>
特別支援学級	1組	0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>
教職員		0	0	0	0	0	0	<input type="checkbox"/>

②欠席者の人数を入力します。P. 17の注意のとおり入力してください

学級閉鎖がある場合は、ここにチェックを入れます。

コメント: _____

③[登録]をクリックします

*複数の症状が該当する場合には、すべての症状に加算して下さい
*忌引・自己都合・不登校・ケガ・入院(感染症以外の原因によるもの)については欠席者を含めないで下さい
*コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい
(※学級閉鎖の修正は通常入力画面から行って下さい)

- ① 日付のドロップダウンリストより、入力する日を選択し、[日付変更] ボタンをクリックします。
日付は、入力当日の日付、または、P.14【 欠席者入力画面 】で設定した日付が表示されます。変更がないときはそのまま②に進みます。
- ② 各学年、クラスの欠席者情報を入力します。
学級閉鎖がある場合は、チェックをいれます。
- ③ 1～2の入力後、[登録] ボタンをクリックすると、欠席者情報を一括登録します。
- ④ 登録完了後、通常は、【 参照 】画面が表示されます。学級閉鎖にチェックを入れた場合は、学級閉鎖入力画面が表示されます。

この画面で学級閉鎖入力を行わず、欠席者の人数のみを入力し、修正画面にて学級閉鎖入力を行うことも可能です。

欠席者「0人」の場合も、必ず欠席者登録を行ってください。登録方法は、画面に「0」が表示されているので、そのままの状態です。この操作を実施しない場合、データは「未登録」として扱われます。

※欠席者入力時の注意:

1) 一人の欠席者の症状が複数の項目に該当する場合は、それぞれの項目に加算してください。

例：一人の欠席者の症状が、熱、咳、嘔吐の症状で欠席の場合、熱、咳、嘔吐に1ずつ足してください

2) 忌引、自己都合、不登校、ケガ、入院（感染症以外の原因によるもの）については、欠席者に含めないでください。

登録が修了すると、入力した学年に「 O1 年生（入力済） 」と表示されます。その他の学年も同様に入力します。

※欠席者入力時の注意 その2:

・「インフルエンザ様症状」とは38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。

「急性呼吸器症状」とは、ア) 鼻汁もしくは鼻閉、イ) 咽頭痛、ウ) 咳のいずれかの症状をさします。

・システム上インフルエンザの出席停止の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。システム上インフルエンザの出席停止の入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください

・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。

※欠席者入力時の注意 その3 「インフルエンザによる出席停止の人数」について：

- ・インフルエンザによる出席停止の人数は、こちらからか、または「インフルエンザ確認画面」から入力することができます。
- ・学級閉鎖が発生した場合、インフルエンザによる出席停止の人数は「0」人となります。入力後に表示される確認画面についても、「0」人と表示されます。その場合、「インフルエンザ確認画面」では、「インフルエンザによる出席停止の人数／インフルエンザ様症状の人数」も0人と表示されますが、「欠席者修正画面」で人数を変更することができます。
- ・出席停止の場合に、出席停止書類を作成しない場合は、欠席者入力画面より「出席停止（インフルエンザ）人数」を入力してください。また、運用上、書類を作成しない施設については、途中から書類作成操作を開始するなど運用の変更は行わないでください。

※出席停止の書式から人数が入力された場合、4 日間は自動的に上記の出席停止の欄に計上されず。出席停止入力画面にて出席停止情報を修正した場合は再計算されますので、インフルエンザ確認画面にて出席停止人数の確認と再入力をお願いします

※一括入力完了後に表示される【 参照 】画面

一括入力完了後、【 参照 】画面が表示されます。【 参照画面 】の詳しい説明については、マニュアル P. 39 をご参照ください。

印刷用メニュー
マニュアル・利用者へ

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい
 << 前日 2010 年 1 月 7 日 再表示 翌日 >>

※データ検索日を入力して【再表示】ボタンを押すと、該当日のデータが表示されます。
 ※欠席者入力画面で入力されたインフルエンザ様症状の数がインフルエンザ様症状に計上されます。
 ただし、学級・学年・学校閉鎖中のクラス・学年におけるインフルエンザ様症状の人数はインフルエンザ確認画面では0と表示され、下記の画面と異なる場合があります。

印刷用

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(人)								出席停止 インフルエンザ その他	グラフ表示
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他		
1年	1組	9	3	2	3	0	1	0	3	3	3	グラフ表示
2年	1組	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	グラフ表示

欠席者が急増した場合、背景が黄色で表示されます

(3) 欠席情報修正

入力後データを修正する時は、学年の左側の[修正]ボタンをクリックすると、修正画面が表示されます。

欠席者入力で欠席者の人数のみを入力し、あとから学級閉鎖入力を行う場合も、こちらの操作になります。

①日付を確認します。日付を変更した場合は、「日付変更」をクリックします。

②修正する学年の、「修正」をクリックします

③欠席者の人数を修正します。また、学級閉鎖がある場合は、「閉鎖」にチェックを入れます

④[登録]をクリックします

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい
 日付: 2010年 1月 7日 再表示
 出席停止の届けはこちらをクリックしてください
 学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学級閉鎖

修正 1年(入力済) 学年閉鎖
 修正 2年(入力済) 学年閉鎖
 修正 3年(入力済) 学年閉鎖
 修正 4年(入力済) 学年閉鎖
 修正 特別支援学級(入力済) 学年閉鎖
 修正 教職員(入力済)

2010年1月7日

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(欠席者:人)							出席停止「インフルエンザ」	学級閉鎖
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状		
1年	1組	4	2	1	0	1	0	2	3	0	<input type="checkbox"/>

複数の症状が該当する場合には、すべての症状に加算して下さい
 ・「インフルエンザ様症状」とは38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
 ・「急性呼吸器症状」とは、ア)鼻汁もしくは鼻閉、イ)咽頭痛、ウ)咳のいずれかの症状をさします。
 ・システム上インフルエンザの出席停止の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」としては入力しないでください。ただし、総欠席者数には含めてください。
 システム上インフルエンザの出席停止の入力がされていない場合で、症状が該当する場合には「インフルエンザ様症状」として入力してください
 ・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。
 ・急引・自己都合・不登校・ケガ・入院(感染症以外の原因によるもの)については欠席者に含めないで下さい
 ・コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい

コメント

登録

- ① 欠席情報を修正するときは、修正する日付を確認し、該当学年左の[修正]ボタンをクリックします。
- ② 【 欠席者情報修正画面 】が表示されます。欠席者数を変更し、[修正登録]ボタンをクリックします。

※学級閉鎖が発生した場合

- ① 「学級閉鎖」のチェックボックスにチェックをます。
- ② [修正登録] ボタンをクリックします。
- ③ 学級閉鎖入力画面に、データを入力し、登録します。(学級閉鎖入力参照)

全学年の欠席者データを登録後、欠席者急増の場合、学級閉鎖が発生した場合、出席停止が発生した場合は、校医メールアドレスにメールを自動で送信します。

差出人: 学校欠席者情報収集システム	宛先: /ans.jp
件名: 学校欠席者情報収集システムよりXXX小学校についてのお知らせ	
<p>XXX小学校にて以下の欠席者が増えております。</p> <p>1年1組 欠席者 3人 2年2組 欠席者 5人 2年4組 発熱 3人</p> <p>XXX小学校にて以下の閉鎖情報が報告されました。 学級閉鎖 3年 1組 (閉鎖期間: 2009年11月26日～2009年11月29日)</p> <p>以下の出席停止が報告されました。 出席停止理由: 新型インフルエンザ 3年 2組 1人 2年 3組 2人</p> <p>詳細はログインしてご確認ください。 http://school.953862.net/ このメールには返信しないでください。</p>	

(4) 学級閉鎖

a) 学級閉鎖入力

クラスごと又は一括の欠席者入力画面上の「学級閉鎖」にチェックを入れて、[登録] ボタンをクリックします。

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(欠席者:人)							出席停止「インフルエンザ」	学級閉鎖	
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状			その他
1年	1組	4	2	1	3	0	1	0	2	3	2	<input checked="" type="checkbox"/> 閉鎖

・複数の症状が該当する場合には、すべての症状に加算して下さい
 ・「インフルエンザ様症状」とは38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状をさします。
 「急性呼吸器症状」とは、ア)鼻汁もしくは鼻閉、イ)咽頭痛、ウ)咳のいずれかの症状をさします
 ・システム上インフルエンザの出席停止の入力がされた場合には「インフルエンザ様症状」として入力して下さい。ただし、総欠席者数には含めてください。
 システム上インフルエンザの出席停止の入力がされていない場合で、症状が該当する場合は「インフルエンザ様症状」として入力して下さい
 ・「インフルエンザ様症状」に該当する場合は「発熱」と「急性呼吸器症状」にも加算してください。
 ・忌引・自己都合・不登校・ケガ・入院(感染症以外の原因によるもの)については欠席者に含めないで下さい
 ・コメント記載時には学年・クラス名も記載して下さい
 コメント

登録

①学級閉鎖の場合、こちらをチェック

②[登録] をクリックします

【 学級閉鎖入力画面 】が表示されます

●学級閉鎖

日付: 2009年08月13日

インフルエンザ

①疾患名を選択します。
初期値は「インフルエンザ」と設定されています

②学年・クラスを確認します。

③人数を確認・必要な場合は修正します

④期間を確認、修正します。

⑤主要症状にチェックを入れます。

⑥備考欄を入力します。

⑦[登録]をクリックします

- ① 疾患名を選択します。
- ② 学年、クラスを確認します。
- ③ 総患者数は、該当症状での「欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。
総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。
※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。
- ④ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
- ⑤ 主要症状にチェックを入れます。
- ⑥ 必要に応じて備考欄を入力します。
- ⑦ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。
※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。
※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

※注意：

欠席者情報入力画面で、すべてのクラスの欠席者情報を入力してから、もしくは、欠席者情報（人数）をすべて登録してから、修正画面で「学級閉鎖」にチェックを入れて、[登録]ボタンをクリックします。

b) 学級閉鎖修正

学年	クラス	欠席・出席停止者総数(人)	症状(欠席者:人)								出席停止「インフルエンザ」	学級閉鎖	
			発熱	頭痛	急性呼吸器症状	下痢・腹痛	嘔気・嘔吐	発疹	インフルエンザ様症状	その他			
4年	1組	4	4	3	3	0	2	0	3	0	0	閉鎖期 01月01日 ~ 01月10日	学級閉鎖

[修正] をクリックします。

欠席者修正画面で、「学級閉鎖」の[修正]ボタンをクリックすると、学級閉鎖の修正画面が表示されます。

●学級閉鎖

日付: 2009年08月14日

登録した内容を修正します。

学年	クラス	総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
1年	1組	3 人	学級閉鎖 2009年 12月 15日 ~ 2009年 12月 18日	<input type="checkbox"/> 発熱(℃) <input type="checkbox"/> 咽頭痛 <input type="checkbox"/> 関節痛 <input type="checkbox"/> 倦怠感 <input type="checkbox"/> 悪寒 <input type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> 咳(せ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他	

※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登録しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください

※総欠席者数は、「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数を入力してください

修正
学級閉鎖中止
登録キャンセル

[修正] で修正登録ができます。
[学級閉鎖中止] で学級閉鎖を中止します。
[登録キャンセル] で修正を取りやめます。

- ① データを修正し、[修正登録] ボタンをクリックします。
- ② 学級閉鎖を中止するときは、[学級閉鎖中止] ボタンをクリックします。
- ③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル] ボタンをクリックします。

(5) 学年閉鎖

a) 学年閉鎖入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
 日付: 2009年 10月 7日 再表示 一括簡易入力・修正はこちら
 ※一括簡易入力画面では、届出疾患

出席停止の届けはこちらをクリックしてください 出席停止の届け

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学校閉鎖

修正	<input type="radio"/> 1年(入力済)	学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖 学年閉鎖
修正	<input type="radio"/> 2年(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 3年(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 4年(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 5年(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 6年(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 特別支援学級(入力済)	
修正	<input type="radio"/> 教職員(入力済)	

ここをクリックします

欠席者入力メイン画面の[学年閉鎖]ボタンをクリックすると、【 学年閉鎖入力画面 】が表示されます。

●学年閉鎖

日付: 2009年08月14日

インフルエンザ

インフルエンザ
インフルエンザA型
インフルエンザB型
新型インフルエンザ
水痘(みずぼうそう)
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
咽頭結膜熱
百日咳
麻疹
風疹
結核
腸管出血性大腸菌感染症
流行性角結膜炎
急性出血性結膜炎
その他感染症

①疾患名を選択します。
初期値は「インフルエンザ」と設定されています

学年	総患者数 (総欠席者数)	主要症状
2年	(6)人	<input type="checkbox"/> 発熱 <input checked="" type="checkbox"/> 咽頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 関節痛 <input type="checkbox"/> 倦怠感 <input checked="" type="checkbox"/> 悪寒 <input checked="" type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(かぜ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他

②学年を確認します。

※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください

③人数を確認・必要な場合は修正します

2009年 8月 10日 ~ 2009年 8月 13日

④期間を確認、修正します。
⑤主要症状にチェックを入れます。
⑥備考欄を入力します。

登録

登録キャンセル

⑦[登録]をクリックします

- ① 疾患名を選択します。
- ② 学年を確認します。
- ③ 総患者数は、該当症状での「欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。

総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。

※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。

- ④ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
- ⑤ 主要症状にチェックを入れます。
- ⑥ 必要に応じて備考欄を入力します。
- ⑦ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。

※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。

※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

※事前に欠席者人数を登録した場合は、「総患者数」と「総欠席者数」に「インフルエンザ様疾患」による欠席者人数の学年の合計を表示します。

事前に人数を登録していない場合は、「総患者数」と「総欠席者数」は「0人」で表示されます。

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい ↓

日付: 2009年 10月 7日 再表示 一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、届出疾患入力はできません。

出席停止の届けはこちらをクリックしてください 出席停止の届け

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: 学校閉鎖

修正	○ 1年(入力済)	学年閉鎖	
修正	○ 2年(入力済)	学年閉鎖修正	学年閉鎖期間: 2009-08-14~2009-08-17
修正	○ 3年(入力済)	学年閉鎖	
修正	○ 4年(入力済)	学年閉鎖	
修正	○ 5年(入力済)	学年閉鎖	

学年閉鎖登録後の画面

b) 学年閉鎖修正

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
 日付: 2009年10月7日 **再表示** 一括簡易入力・修正はこちら
 ※一括簡易入力画面では、届出疾患入力はできません

出席停止の届けはこちらをクリックしてください **出席停止の届け**

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: **学校閉鎖**

修正 ○1年(入力済) **学年閉鎖**
修正 ○2年(入力済) **学年閉鎖修正** 学年閉鎖期間: 2009-08-14~2009-08-17
修正 ○3年(入力済) **学年閉鎖**

欠席者入力メイン画面の[学年閉鎖修正]ボタンをクリックすると、【 学年閉鎖入力画面 】が表示されます。

●学年閉鎖

日付: 2009年08月14日

登録した内容を修正します。

インフルエンザ

学年	総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
	8人	学年閉鎖	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 ()℃ <input type="checkbox"/> 咽頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 関節痛 <input type="checkbox"/> 倦怠感 <input type="checkbox"/> 悪寒 <input checked="" type="checkbox"/> 腹痛 <input type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(ゆぜ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他	
2年	(8)人	2009年 8月 10日 ~ 2009年 8月 13日		

※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください

※総欠席者数は、「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数を入力してください

修正
学年閉鎖中止
登録キャンセル

[修正]で修正登録ができます。
 [学級閉鎖中止]で学級閉鎖を中止します。
 [登録キャンセル]で修正を取りやめます。

- ① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。
- ② 学級閉鎖を中止するときは、[学年閉鎖中止]ボタンをクリックします。
- ③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

(6) 学校閉鎖

a) 学校閉鎖入力

● 欠席者入力

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい ↓

日付: 2009年 10月 7日 **再表示**

一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、届出疾患級閉鎖以外の届出疾患がある場合はこちらをクリックしてください **出席停止等の届け**

学校閉鎖の場合はこちらをクリックしてください 学校閉鎖: **学校閉鎖**

修正 ○ 1年(入力済) **学年閉鎖**

欠席者情報入力メイン画面の[学校閉鎖]ボタンをクリックすると、【 学校閉鎖入力画面 】が表示されます。

● 学校閉鎖

日付: 2009年08月14日

インフルエンザ

①疾患名を選択します。
初期値は「インフルエンザ」と設定されています

総患者数	措置内容	主要症状
(総欠席者数)	措置期間	
30人	学校閉鎖	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 <input checked="" type="checkbox"/> 咽頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 関節痛 <input checked="" type="checkbox"/> 倦怠感 <input type="checkbox"/> 悪寒 <input checked="" type="checkbox"/> 腹痛 <input checked="" type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(かぜ) <input type="checkbox"/> 頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他
(40人)	2009年 12月 15日 ~ 2009年 12月 18日	

※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください

※総欠席者数は、「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止」の人数を入力してください

②人数を確認・必要な場合は修正します

登録

⑥[登録]をクリックします

登録キャンセル

- ① 疾患名を選択します。
- ② 総患者数は、該当症状での「欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力します。
 総欠席者数は「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数です。間違いがないか確認します。
 ※インフルエンザ様症状、またはインフルエンザ以外の学級閉鎖の場合は、人数を変更してください。
- ③ 閉鎖期間を確認します。違う場合は、修正します。
- ④ 主要症状にチェックを入れます。
- ⑤ 必要に応じて備考欄を入力します。
- ⑥ ①～⑤を入力し、[登録]ボタンをクリックします。
 ※登録作業を中止するときは、[登録キャンセル]ボタンをクリックします。
 ※[登録]ボタンをクリックしたタイミングで、教育委員会・保健所から閲覧できるデータを生成します。

※事前に欠席者人数を登録した場合は、「総患者数」と「総欠席者数」に「インフルエンザ様疾患」による欠席者人数の学年の合計を表示します。

事前に人数を登録していない場合は、「総患者数」と「総欠席者数」は「0人」で表示されます。

学校閉鎖登録後は、以下のとおり表示します。

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
 日付: 2009年 10月 7日 再表示 一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、届出済

出席停止の届けはこちらをクリックしてください 出席停止の届け

学校閉鎖:
学校閉鎖修正
 : 学校閉鎖期間: 2009-08-14~2009-08-17

学校閉鎖登録後の画面

b) 学校閉鎖修正

※日付変更を行った場合はこのボタンを押して下さい↓
 日付: 2009年 10月 7日 再表示 一括簡易入力・修正はこちら
※一括簡易入力画面では、届出疾患入力できません

出席停止の届けはこちらをクリックしてください 出席停止の届け

学校閉鎖:
学校閉鎖修正
 : 学校閉鎖期間: 2009

ここをクリックします

欠席者入力メイン画面の[学校閉鎖修正]ボタンをクリックすると、【 学校閉鎖入力画面 】が表示されます。

●学校閉鎖

日付: 2009年08月14日

登録した内容を修正
します。

インフルエンザ

総患者数 (総欠席者数)	措置内容 措置期間	主要症状	備考
307人	学校閉鎖	<input checked="" type="checkbox"/> 発熱 ()℃ <input checked="" type="checkbox"/> 咽頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 関節痛 <input checked="" type="checkbox"/> 倦怠感 <input checked="" type="checkbox"/> 悪寒 <input checked="" type="checkbox"/> 腹痛 <input checked="" type="checkbox"/> 下痢 <input checked="" type="checkbox"/> 咳(ゆぜ) <input checked="" type="checkbox"/> 頭痛 <input checked="" type="checkbox"/> 嘔吐 <input checked="" type="checkbox"/> 嘔気 <input type="checkbox"/> その他	
※総患者数は、該当症状での「総欠席者」+「登校しているが、症状を発症している者」の総数を入力してください	2009 12 15 ~ 2009 12 18		
(40人)			
※総欠席者数は、「インフルエンザ様症状の欠席人数」+「インフルエンザによる出席停止の人数」の人数を入力してください			

修正

学校閉鎖削除

登録キャンセル

[修正]で修正登録ができます。
 [学級閉鎖中止]で学級閉鎖を中止します。
 [登録キャンセル]で修正を取りやめます。

- ① データを修正し、[修正登録]ボタンをクリックします。
- ② 学級閉鎖を中止するときは、[学校閉鎖中止]ボタンをクリックします。
- ③ 修正を中止するときは、[修正キャンセル]ボタンをクリックします。

(7) 出席停止等の届けの入力

欠席者情報入力メイン画面の[出席停止の届出]ボタンをクリックすると、【 出席停止報告入力 】画面が表示されます。必要事項を入力し、PDF として出力します。

また、【 出席停止報告入力画面 】右上の「 月報作成 」をクリックすると、出席停止の1ヶ月分の報告書を作成することができます。

※出席停止入力は、「出席停止を命じた日」のみ入力を行ってください。翌日以降は入力の必要はありません。

※出席停止届出については、1理由（症状）で1種類の様式です。複数の理由（症状）の場合は、その症状の数の入力を行ってください。

- ・ 複数症状の選択はできません。
- ・ 理由の下のテキストボックスは、「その他の感染症」を選択したときに病名入力のために使用します。複数症状は記入しないでください。

※出席停止の書式から入力された場合、4 日間は自動的に「 欠席者情報入力 画面、「 インフルエンザ確認 」画面の出席停止の欄に計上されます。出席停止期間が5日以上、あるいは4日未満になる場合には、いずれかの画面で調整してください。出席停止入力画面にて出席停止情報を修正した場合は再計算されますので、インフルエンザ確認画面にて出席停止人数の確認と再入力をお願いします

a) 出席停止入力

① 出席停止を指示した日付を確認します。変更した場合は下の[再表示]をクリックします。

② 「新規」と表示されていることを確認します。

③ 疾患名を選択します。

④ 期間を入力します。(自由記入)

⑤ 「学年・クラス」「人数」を入力します。入力欄が足りない場合は、「追加」ボタンをクリックします。(次ページ参照)

⑥ 必要に応じて入力します

⑦ [確認]をクリックします。

月報作成

出席停止指示日 年月日 2009年7月25日 翌日 >>

新規/作成済み/修正 新規

※すでに同じ日付、理由で登録されている場合には、新規/作成済み修正の▽を押して「作成済:***」のリストから選んで再表示を押してください。
※停止を命じた日のみに入力を行ってください。

その他感染症)を選択した場合も理由をここに記入(自由記入)

期間:(自由記入)

名 ※出席停止を指示した

追加

氏名記載欄に別紙名簿の

学校医の意見(自由記入)

今後の措置

氏名記載欄に別紙名簿の

確認

インフルエンザ
インフルエンザA型
インフルエンザB型
新型インフルエンザ
水痘(みずぼうそう)
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
咽頭結膜熱
百日咳
麻疹
風疹
結核
腸管出血性大腸菌感染症
流行性角結膜炎
急性出血性結膜炎
その他感染症

出席を停止させた児童(生徒)の学年別人数

1年 1組	3名
2年 1組	2名
3年 1組	1名
4年 1組	1名
5年 1組	1名
追加	

氏名記載欄に別紙名簿の

学校医の意見

※[追加]をクリックすると、「学年・クラス」「人数」を追加入力することができます。

- ① 日付を確認します
- ② 新規であることを確認します。
- ③ 欠席を停止した理由をドロップダウンリストから選択します。該当の伝染病名がドロップダウンリストにない場合は、「その他の伝染病」を選択し、「理由:」の下のテキストボックスに伝染病名を記入します。(テキストボックスのみ自由記入)
- ④ 出席停止の期間を「期間:」右のテキストボックスに入力します(自由記入)。

⑤ [追加] ボタンをクリックすると、「学年・クラス」「人数」を追加することができます。

出席を停止させた児童（生徒）の人数を入力します。学年、クラスはドロップダウンリストより選択し、人数を入力します。出席停止は 30 クラスまで追加できます。
※人数は必ず入力してください。

※出席停止者の氏名は、印刷された PDF に直接手書きで記入します。

⑥ その他の項目を必要に応じて入力します。

⑦ [確認] ボタンをクリックします。

※出席停止の期間、出席停止の理由（その他の場合のテキストボックス）の自由入力項目は、入力内容が PDF に反映されます。

2009年08月10日	
出席を停止させた理由および期間	理由: インフルエンザA型 期間: 8月10日~8月13日
出席停止を指示した年月日	2009年8月10日
出席を停止させた児童(生徒)の 学年別人数	2年1組3名
学校医の意見	
今後の措置	
その他	

内容を修正するときは、[戻る] をクリックします

内容が確認できたら、[登録・PDF] をクリックします。

※同じ症状で、複数の出席停止入力を行うことはできません。同じ症状の場合は、該当症状の停止入力画面の「学年・クラス」と人数を追加で入力してください。

同じ症状で複数出席停止入力を行った場合は、入力画面の[確認] ボタンをクリック直後にエラーメッセージが表示されます。

●出席停止報告確認画面

インフルエンザA型での出席停止届けは既に作成されています。
2009年08月10日

出席を停止させた理由および期間	理由: インフルエンザA型 期間:
出席停止を指示した年月日	2009年8月10日

【 出席停止報告確認画面 】が表示されます。内容に間違いがなければ、[登録・PDF] ボタンをクリックします。内容を修正したい場合は、[戻る] ボタンをクリックすると、入力画面に戻れます。

●出席停止情報

[PDF 作成] をクリックすると、PDF のダウンロード画面が表示されます

PDF作成